

ロバート・カッククラフトさん
Robert Cockcroft / 1981年生
イギリス・ヨークシャー出身 /
市教育委員会外国語指導助手

「熱血。新鮮カ」
ロブと呼んでください

8月から新しい外国語指導助手として着任されたロバート・カッククラフトさん。日本に来るのは初めてだそうです。長門の印象を尋ねると、「山や海が美しく、住んでいる人たちがとても親切です」と答えてくれました。

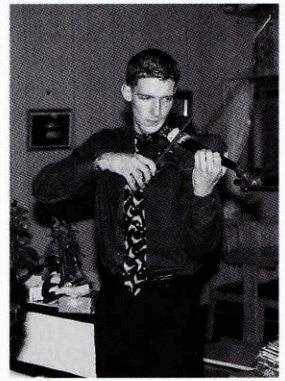
イギリスヨークシャー出身で両親、祖父母、兄と妹の6人家族。テニスや水泳、ランニングが趣味でそのほかにもバイオリンやピアノを習っており、日本の楽器にも挑戦したいそうです。

6歳の頃にお茶会や折り紙などの写真を見て日本の文化に興味を持ったそうで、8月のみすゞ七夕まつりではきれいな笹飾りを見て感動したそうです。

日本での生活は当然まだ不慣

れで、スーパーなどに行っても日本語が読めなくて苦労していると。日本食では、うどんや天ぷらが美味しいとのこと。箸も器用に使いこなすそうです。

「この美しい長門にお招きいただき感謝しています。みなさん一人ひとりとお知り合いになれることを楽しみにしています」とロバートさん。まさに英国紳士というような誠実な印象を受



プロジェクトM6000完成 —ちよつと小耳に—

仙崎郵便局横、錦町商店の壁面にある縦4m×横8mの金子みすゞの巨大モザイク画が8月3日、ついに完成しました。

「プロジェクトM6000」と名付けられたこの企画は、長門商工会議所青年部が中心となり、4月のみすゞ生誕一〇〇年祭のイベントとして立案・運営してきました。かまぼこ板600枚それぞれにみすゞへのメッセージなどを書いてもらったもので、中には地元の人たちや観光客に混じって池内淳子さんや松岡修造さんなど仙崎を訪れた著名人が書いたものもあります。

好評だった金子みすゞのモザイクポスターがきっかけで生まれたとか。板の塗装や組み立てなど製作には約2ヶ月かかり、その間、青年部のメンバーは自分の仕事が



完成した金子みすゞのモザイク画

終わった夕方から深夜までほぼ毎日作業を続けたそうです。

「最初は趣旨がなかなか理解してもらえず板が集まらなかった」と苦労話も。「それでも完成まであたたかく見守ってくださいと方々に感謝しています」と話してくださいました。

このモザイク画は仙崎郵便局横に約1年間展示されます。



長門商工会議所青年部

会長 さかまき 酒巻 一男 さん (板持4区)

連絡先 ☎ 22-2266 (長門商工会議所)